

長尾



No. 189

TIMES

平成 23 年 4 月号

DISTRICT 336-A・4R・3Z

INTERNATIONAL
L.C NAGAO

3月11日に発生した東日本大震災で
被害を受けられた地域の皆様に謹んでお見舞い申しあげますとともに
一日も早い復興を心よりお祈り申しあげます。

＝ 目 次 ＝

- | | |
|------------------------|----------------------|
| 1. 表紙 (桜) | 10. 4月の予定 |
| 2. ライオンズと国際財団が緊急援助 | 11. ドネーション(第1127回例会) |
| 3. 世界中のライオンズが多くの寄付金 | ドネーション(第1128回例会) |
| 4. LCIFが6億円 | 第43回3Z・ゾーン年次会のご案内 |
| 6. 長尾ライオンズクラブが義捐金 | 長尾LC家族会のご案内 |
| 7. プーケットアンダマン・シーLCが義捐金 | 12. 3月誕生会 |
| 8. 4R-3Z・5LC合同アクティビティ | 編集後記 |
| 9. 4R-3Z 第3回ガバナー諮問委員会 | |

祝・祭日には国旗を掲揚しましょう

ライオンズと国際財団が

日本被災地に1億円の緊急援助

ライオンズクラブ国際財団理事長 エバハルトJ・ヴィルフス

日本を襲った地震と津波のニュースに、私同様皆さんも大きなショックを受けていらっしゃると思います。悲惨な状況を目のあたりにしたニュージージーランドのクライストチャーチから帰国したばかりの私は、今またこのような巨大な惨事が起こるとは思っていませんでした。

ライオンズは即座に対応にあたる組織です。災害発生から数時間以内に、ライオンズクラブ国際財団は1億円(125万ドル以上)を緊急援助のために日本に提供することを決めました。これは大災害援助交付金と6件の緊急援助交付金のほか、世界中のライオンズから寄せられた用途指定援助金を合計したものです。また、世界各地のライオンズが被災地を直接サポートできるように、LCIFでは用途指定寄付口座を設置しました。

しかし、これだけでは十分ではありません。私たちはこれ以上のことをする必要があるのです。皆さんもよくご存じのように、災害が起きると、私たちライオンズは、必要とされる限りに、献身的に奉仕を続けます。「われわれは奉仕する」は地域や国の境界線で止まったりしません。助けを必要とする地域の隅々にまで広がっていきます。私たちの手は、より良い明日への架け橋を築いているのです。

ライオンズの皆さん、明日がより明るいものとなるようにという希望を日本の方々のために実現できるように、ご協力をお願い申し上げます。そのために今すぐできる方法は、LCIFに用途指定寄付をしていただくことです。

地震・津波被災者救援のために皆さんの財団に資金援助をすることが、最も大きな被害を受けた人々の目とそして長期のニーズを満たしていく上で不可欠です。この大惨事に対応するためLCIFを支援し、苦しんでいる人々のために希望の架け橋をともに築いていくことをご検討ください。

LCIFのウェブサイトを <http://www.lcif.org/donate> を通じて今すぐ寄付をしていただくことができます。

ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。





Lions Clubs International FOUNDATION

世界中のライオンズが 多くの寄付金

財団の日本援助基金への先週の呼びかけに応え、世界中のライオンズが多くの寄付金を寄せてくださっていることに、謹んで心からの感謝を申し上げます。日本のライオンズがこの困難の中にながら自ら集めている3億円を含め、すでにLCIFには約6億円（6百万ドル）を超える寄付や誓約が寄せられています。世界のライオンおよびレオの優しさと思いやりのネットワークに圧倒されております。すでに寄付をくださった皆さんには、心からのお礼を申し上げます。

死者1万8千人以上と言われ、その数は増え続けています。誰もが予想しなかった惨事です。40万人以上の人々がいまだ避難所生活を強いられ、おり、厳しい寒さの中、温かい食事を何日も摂れずにいます。

道路が使用できるようになり、札幌からは30トンの米、北海道からは50万円相当の粉ミルク、四国南部からは生理用品など、日本中のライオンズがそのネットワークを駆使して各地から被災地に支援物資を送っています。災害発生直後から多くの勇気あるクラブが動き、危険や困難を顧みずに20トンもの食糧、水などの救援物資を配布しました。さらにライオンズ・ブルーの災害用テントも、最も被害の大きかった地域で活動するライオンズ内外のボランティアが利用できるよう手配されています。

支援活動を効果的に行うため、日本のライオンズは被災地に四つの支援物資集積所を早急に設置しました。また、現地当局や日本赤十字と協力して援助に当たっており、その結果、ライオンズでは日本国内の献血キャンペーンに取り組むこととなりました。

ご存じの通り、被災地最大の都市である仙台には31のライオンズクラブがあり、さらに沿岸地域にあるほほすべての市町村にもクラブが存在しています。この想像を絶するような苦難の中にある人々が尊厳を保つことができるよう、衣類や食糧であろうと、仮設住宅であろうと、車椅子であろうと、ライオンズはでき得る限りの支援を提供します。

すでに多くの方が温かいご支援をお寄せくださっており、非常に感謝しております。どうか引き続き仲間、ライオンズやレオ、お友達に寄付を呼びかけていただきますようお願い申し上げます。すべての寄付金は100%、援助活動のために有効に用いられます。さらに、2011年3月11日から6月30日までの間に寄せられた寄付金は、メルビン・ジョーンス・フェローの対象となります。

改めて、皆さんの温かいご支援に謹んでお礼申し上げます。困っているとき、



日本のライオンズはいつも私たちを助けてくれました。このよ
うな史上まれに見る惨事にあつて、私たちライオンズが力を合
せ日本を支援できることを、そして自分がその一員であること
を、誇りに思います。

LCIFが日本被災地における ライオンズの救援活動用に 約6億円の義援金を拠出

災害が発生したとき真っ先に反応し、最後までできる限りの
支援をし続けるのが私たちライオンズです。被害を受けた地域
に居住しているライオンズクラブの会員だからこそ、その地域
のニーズが何であるかを一番よく知っており、迅速かつ効率的
に対応することができます。ライオンズの会員は仲間が住む地
域復興への熱意を共にしています。

ライオンズの慈善部門であるライオンズクラブ国際財団は、
日本のライオンズが迅速に対応できるよう支援しています。ラ
イオンズクラブ国際財団は約6億ドルを日本における緊急災害
援助のために拠出。これには、各種援助交付金のほか、世界中
のライオンズから寄せられた義援金が含まれます。

財団ではこの災害向け義援金を受け付けるため、「日本地震
/津波救済」と称する用途指定口座を設けました。寄せられた
義援金は確実に全額、直接被災地援助のために活用されます。
LCIFは災害援助において40年以上の経験をもっており、交
付された援助金はすべて被災地で救援に当たる地元のライオン
ズが管理します。

「迅速なご支援に、日本ライオンズを代表し心からお礼を申

し上げます。」と日本の国際理事の不老安正氏が感謝の意を表
明しました。

東北関東大震災は、日本を襲った過去100年以上における最悪の
地震。この地震に続き、強大な津波と火災が発生しました。死
者の数は増え続けており、何万もの人々が住む場所を失いまし
た。数多くのライオンズも直接影響を受けています。

日本のライオンズは、
現在様々なソーシャル
メディア上で支援対策
を講じると共に、8複
合地区の対策本部を東
京の日本ライオンズ連
絡事務所内に設置し、
対応に当たっています。

政府および他の非政府
組織とも連携して、迅
速かつ効率的に対応し
ています。また、救援
委員会が設けられ、日
本の10万7千人のライ
オンズ会員の支援活動
の調整が行われていま
す。過去に震災救援を
行ったライオンズはそ
の経験を活かし、救援
活動を始めました。ラ
イオンズは被災地にあ
るクラブの地図を作成
し、ひとたび被災地で
のボランティア活動が



キーワード 「希望」

許可されれば直ちにどのようにして援助を行うかを計画しています。仙台市だけでも30を超えるクラブがあり、ライオンズは緊急および長期の援助を提供できる十分な体制が整っています。

被害を受けた都市の市長と面談し、当面のニーズを調べたライオンズクラブもありました。また、ソーシャルメディアを利用して、飲料水や栄養補給食品を送ったライオンズクラブもありました。彼らはミネラルウォーター販売業を営むライオンズがいたため、原価以下の値段で飲料水を調達することができたのです。

日本ライオンズのリーダーは3月21日に東京の日本ライオンズ連絡事務所まで2回目の会議を計画しています。3月14日になってやっと、最も大きな被害のあった地域のライオンズ数名と連絡を取ることができました。

LCIFの職員は3月15日にライオンズと電話で話をしました。

「被害状況は場所によって異なり、電気などのライフラインはほとんど元通りになりましたが、ガソリンの不足に困っています。被災地のニーズや被害状況を



調べようにも、車で遠くにはいけない状態です。」と、仙台市に住むライオンズ会員の秦従道氏。電話の最中に震度6の地震が東京で起こり、仙台でも揺れが感じられました。「この災害は終わったわけではありません。まだ続いているのです。」と語りました。

「ニュージャージー・クライストチャーチから戻ったばかりですが、このようにさらに悲惨なニュースを聞くとは、信じられない気持ちです。

地震・津波の被害規模は甚大なものであり、LCIFとライオンズは直ちに、そして継続的に支援を行っていく所存です。これまで他国での災害発生時にも、真先に応答してくれたのが日本のライオンズでした。彼らが困っているこの時こそ、世界のライオンズが心を一つにして助けの手を差し伸べるべきです」とエバハルトJ・ヴィルフスLCIF理事長は呼びかけています。



<http://www.ionsclubs.org/JA/ici-foundation/disaster-relief/japan-update-print.php> - Japan Relief - 465

長尾ライオンズクラブ

東日本大震災に対する義捐金

3月11日午後2時46分、三陸沖を震源とする国内観測史上最
大の巨大地震が発生：マグニチュード9.0
北日本から関東にかけて強い揺れと大津波が襲い、岩手、宮城、
福島は三県では壊滅状態の地区が続出した。

《支援》

長尾ライオンズクラブでは、テレビで
報道される震災の甚大さに驚き、震災の
翌日(12日)被災地(者)への義捐金を
募るべき文章を各会員に発送。
会員からは次々と賛同・協力する旨の
連絡が入り。締め切りの3月18日には、
55名の賛同者を得て、**義捐金総額は目標
額の2倍以上・41万3千円**が集まりまし
た。なお、今回の震災に際し元長尾ライ
オンズクラブ会員であったL田口徹氏
(現マレーシア・ジョージタウンLC会
員)からも義捐金を届けていただきまし
たことを銘記しておきます。ありがとうございます。

集まった義捐金は連休明けの3月22日、
日本ライオンズ協会東日本大震災義捐金口座に振り込みさせて
いただきました。

義捐金協力者

- L入谷 武
- L安松 均
- L六車 兌
- L森川康生
- L松原典士
- L前田武士
- L坂東 護
- L佐藤敬一郎
- L中村聖二
- L村尾良明
- L尾崎正一
- L十河清隆

死 者	1万1532人
行方不明者	1万6441人
建 物	15万3228戸
避 難 者	17万2064人



地区ガバナーから左記のとおり御礼状が届けられました。

- L丸山秀男
- L柿木眞一
- L十河 護
- L羽床勝利
- L石井利夫
- L国方 弘
- L安西秀夫
- L富田哲士
- L香西 一
- L渡辺 稔
- L為國真理
- ジョージタウンLC 田口 徹
- L松岡喜久雄
- L六車誠司
- L山本功一
- L十河 直
- L松井博之
- L藤沢健三
- L佐藤邦明
- L三好正志
- L土草繁夫
- L安西 勝
- L事務局長 名倉道代
- L山下泰司
- L林 誠二
- L白井貞男
- L井上信明
- L三木啓司
- L松井正成
- L阿部 好
- L鶴居 健
- L滝川茂美
- L多田敏雄
- L山下泰司
- L阿部信行
- L白井敏隆
- L国宗廣司
- L三好 緑
- L田中克己
- L寒川正行
- L富田義雄
- L池田正敏
- L玉木一将
- L中川宜興

支援の和を！

時事川柳

☆列島が歯を食いしばり生きている 兵庫 清水明郎
☆被災地のせめて明日は晴れであれ 大阪 細見啓子

姉妹提携クラブ

プーケットアンダマン・シーLCから 支援・義捐金届く

今回の東日本大震災にあたり、我がクラブとの姉妹提携クラブであるプーケットアンダマン・シーLCから心温まる支援の手を差し伸べてくれました。

L安部 好がプーケットアンダマン・シーLCの親友L、フランコ・フェリーをとおしてメール交信されたものを紹介させていただきます。

第一報 3月11日（金） 20時46分

テレビで壊滅的な地震と津波の報道を見て長尾LCの皆様のことを思わずにはいられません。

皆様が元気で無事でありますように望みます。

私たちはいつも皆さんのことを思っています。無事ならその旨を知らせてください。

どうぞ、アンダマン・シーライオンに出来ることがあればお知らせください。

長尾LCが計画する支援プログラムには、喜んで参加したいと思います。

アンダマン海の真珠・プーケットから心からのご挨拶を添えて

第二報 3月14日（月） 16時33分

返信メールありがとう。皆さん無事の由何よりです。

私たちは世界中の人々と共に、日本での災害とその人的被害を見つめています。私達はいつもあなたやあなたの友人、ライオンの仲間、もちろん地震や津波・そして原子力発電所の事故の被災者のことを心配しています。

どうぞ、プーケットアンダマン・シーLCの私共が長尾LCの協力を得て、被災地の皆さんを何時支援し、どうやって支援できるかを知らせてください。

もちろん、私共は全面的に支援します。私共には2004年にプーケットを襲った津波の経験が活かされています。

我がクラブメンバーから皆様にご挨拶を添えて

第三報 3月21日（火） 午後6時30分

たった今、我がクラブの会計から長尾LCの口座に**¥396,457.19日本円**を振り込んだとの情報を得たのでお知らせします。

被災からの1日も早い復興を祈ります

私共から長尾LCの皆さんへ心からのご挨拶を添えて

プーケットアンダマン・シーLCの暖かい友情、
そして篤き支援に心を打たれました。
誠にありがとうございます。

お礼状

東日本大震災・お見舞いそして支援

ありがとうございます。遠く離れた貴クラブから温かい手を差し伸べていただきましたこと、厚く感謝申し上げます。

日本の観測史上はじめて以来の大災害、毎日報道される被災地の状況、被災者の叫びを聞くにつけ、胸が押しつぶされそうです。

でも、日本国民は「復興」に向け、心を一つにして頑張っています。

「希望の光」を目指しています。世界各国からの温かい支援の和を「力」に！

今回の被災をとおして《絆・きずな》の大切さ、素晴らしさを痛感させられました。

貴クラブからの義捐金（¥396,457・日本円）は、

早速336・A地区キャビネットをとおして被災地へ届けるべく手続きをとりました。被災地の皆さんは貴クラブの友情・支援に元気づけられ復興に一層励まれることと思います。

貴クラブの皆様によりしくお伝え下さい。感謝！

2011年3月24日

長尾LC会長入谷武

プーケットアンダマン・シーLC会長様

（幹事）森川康生記

4R・3Z・5LC合同アクティビティ

『ライオンズ文庫』寄贈

平成23年2月28日、4R・3Z・5LC合同アクティビティとして、木田郡三木町立田中小学校へライオンズ文庫を贈る寄贈式典が執り行われました。寄贈式には松岡豊4RC並びに松村勝彦3ZCを始め各クラブの会長幹事が出席致しました。

寄贈式では、三木さぬきLC三原主幹会長が全校生（164名）を前にして「本

には多くの宝物が詰まっています。読書に親しみ宝物をいっぱい探してください」と話し、大西校長に247冊の児童書目録を贈呈しました。

その後、図書室に移り松村3ZCから生徒代表に図書が手渡されました。

なお、大西校長からは御礼のあいさつとともに、各クラブに感謝状を賜りました。

（幹事）森川康生記





336-A地区 4R-3Z

第3回 ガバナー諮問委員会

とき 平成23年3月19日(土) 9時30分～12時
 ところ 小松真珠荘 さぬき市鴨庄
 ホストクラブ 志度ライオンズクラブ

当日、336-A地区ガバナー
 宇高昭造氏は所要のため欠席。
 また、主宰者である4R-3Z・
 ZC松村勝彦氏も健康を損ね欠
 席したため、会の運営は4R・
 RC松岡豊氏が取り仕切った。
 我がライオンズクラブから、
 会長L入谷 武、幹事L森川康
 生、会計L坂東護、会員理事L
 富田義雄が出席しました。
 なお、今回の諮問委員会では
 協議事項はなく、報告会的性格
 が強かった。
 また今回初めて、ゾーン・レ
 ベル会員委員会が諮問委員会と
 合同で開催されました。

諮問委員会での報告事項

① 3Z年次会(家族会)について……

高松グリーンLCから案内
 日程 5月15日(日) 高松国際ホテルで開催
 キャッチフレーズ「5LCで楽しい年次会」



② 3Z内次期役員選出結果

3ZC 東一夫 (東かがわLC)

YE・国際協調委員 久保征四郎 (高松グリーンLC)

③ 3Z合同アクティビティの報告 (三木さぬきLC)
 去る2月28日、5LC合同アクティビティとして、木田郡三木町田中小学校へ『ライオンズ文庫』(坂本龍馬伝や三国志、百科事典、マンガ等) 247冊を寄贈した。

④ 第三回地区キャビネット会議報告

第二副ガバナーとして4R4Zの松前氏(高松玉藻LC)を推薦することとした。

⑤ 第3回4リジョン会議報告 小豆島で開催した今後の会議並びに研修会等の開催計画が話し合われた。

・ 4月17日(日) 次期委員の研修会

・ 5月29日(日) 次期クラブ役員

オリエンテーション

・ 6月4日(土) 三役引継会

ゾーン・レベル委員会報告

① 会員増強については各クラブとも一進一退の状況である。各クラブは一名でもプラスになるよう会員増強活動を続けて欲しい

② クラブ内での新入会員のオリエンテーション開催について 東かがわLC、志度LC、三木さぬきLCでは実施しており感心いたしました。

その他

ア、地区年次大会等で金銭や時間を浪費するよりも近隣クラブ合同の奉仕活動に力を入れるべきでないか。

イ、ライオンズクラブの共通したパンフレットを作成して欲しい(会社訪問時に活用)等の意見が出された。

(幹事L森川康生記)



4月の予定

4月1日(金) 第1例会

選挙会・ビール銘柄当て会
(大川オアシス)

4月3日(日) 第4回献血

(さぬき市みろく公園)

4月8日(金) 運営委員会

(生活支援センターのぞみ)

4月9日(土) 第57回地区年次大会

記念ゴルフ大会
(滝宮CC・新浜CC)

4月10日(日) 第57回地区年次大会

(四国中央市伊予三島
運動公園体育館)

4月15日(金) 第2例会 (いろは)

東かがわLCへ例会訪問

4月22日(金) 事業委員会

(生活支援センターのぞみ)

4月29日(日) 昭和の日

大鉢山国旗掲揚

ドネーション

第1127回例会

平成23年3月4日

氏名	どんなことで
入谷 武	孫2人が高校受験に合格しました。又3月生れのライオンの皆様お目度ございます。
国方 弘	寒い中元気で出席できることに感謝して
坂東 護	ふとももがいたい
田中克己	3月2日 75才となりました。これからも体に気をつけて元気で例会に出席いたします。
尾崎正一	3月生れの皆様誕生日おめでとうございます。
石井利夫	この度、ひいじいさんになりました。 2月24日生まれ女の子『瑚子』です。とてもかわいいです。
中川宜興	あばら家が落成しました。
富田哲士	誕生会ありがとうございました。 今月で満65才になり、前期高齢者の仲間入りです元気に頑張ります。
中村聖二	今日は「なごり雪」がふりました。誕生日おめでとうございます。

ドネーション

第1128回例会

平成23年3月18日

氏名	どんなことで
村尾良明	震災と原発事故の早期終息を願って
入谷 武	東北関東大地震災害の被災者の皆様元気でがんばってください。 高松グリーンライオンズクラブの朝倉様、多田様の例会訪問に感謝して
藤沢健三	これ以上の原発事故が無い事を祈って！
尾崎正一	東北関東大震災の日に羽田空港で足止めとなり、一晩空港で仮眠しました。 ゴッタ返す人と震度5強の揺れはすごかったです。
森川康生	高松グリーンLCからゾーン年次会実行委員長L朝倉正司様、元会長L多田邦弘様の訪問に感謝して！
鶴居 健	高松グリーンLC朝倉様、多田様の3Z年次会ご案内に感謝します。
多田敏雄	高松グリーンライオンズクラブのL朝倉正司、L多田邦弘両氏を歓迎して。
安松 均	高松グリーンライオンズクラブの来訪をカンゲイして。
松原典士	東北関東大震災の被災者にお見舞い申し上げます。 高松グリーンLCゾーン年次会実行委員長L朝倉正司、元会長L多田邦弘を歓迎して
富田義雄	高松グリーンLC L多田、L朝倉の例会訪問に感謝して 11日四国新聞でオイスカの事が大きく取り上げていただいたことに感謝して
坂東 護	春よ来い 早く来い
井上信明	高松グリーンLC 朝倉さん多田さんのご来訪を歓迎して
中村聖二	「ないて」・・・「ないて」・・・「なみだ」がかけたら 立ち上がれ、負けるな日本!!
国方 弘	高松グリーンライオンズクラブの朝倉様多田様を歓迎します。
高松グリーンLC 朝倉正司、多田邦弘 来る5月15日に実行されるZ年次会多勢のご出席をおねがい致します	

5月14日(土)
申し込み締め切り

西島園芸(団地)
植物園・31番札所竹林寺・
(高知日曜市・五台山牧野)

行先
高知方面

日帰りツアー
日時
平成23年5月29日
7時から

長尾LC家族会

場所
高松国際ホテル

日時
平成23年5月15日
登録・受付 10時30分から
式典 11時から
懇親会 12時から

第43回3Z・
ゾーン年次会

3月誕生会



3月誕生会出席の皆さん、おめでとうございます

3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3
 月 月 月 月 月 月 月 月 月 月 月
 23 20 15 11 31 30 28 19 9 2
 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日

3月の誕生者

LLLLLLLL L L L L L L L
 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
 白田林中寒富丸佐池田
 井中川川田山藤田中
 き清淳正哲秀敬正克
 み美子行士男一敏己
 子



編集後記

連日の東日本大震災と福島原発報道、グッと来るものが有ります。年のせいかな涙腺が弱くなっており地震当初の被災地報道に涙がでそうでした。誰が言ったかわかりませんが、「僕らのヒーローは変身も出来ないし巨大ロボットにも乗っていない。だけど東電作業服や迷彩色の服を着て戦ってくれている。」、「どんな目にあっても立ち上がる日本。どんなに苦しくても持ち続ける、やさしさ、思いやり、誇りの高さ。そんな素晴らしい日本に生まれて本当によかった。また、再建しましょう！」

海外で日本人の冷静さマナーの良さが絶賛されているようです。姪の友人に香港人（東京浅草で地震と遭遇）がいますが、暴動も略奪も起こさず、互いに助け合うことを当然としている日本人の行動を本当に不思議がっていました。海外の人に日本のことを賞賛されたとき「いやいや、そう見えて実は日本にはこういう問題もあって…」ではなく、「いやいや、あなたの国のこういうところは素晴らしいので見習いたい」と自国しか知らない内向きな謙遜ではなく、他文化を尊重する外向きな謙遜を心がけたいものです。が、外国の文化に無知すぎる自分が情けない。

(やまぼん)

発行：長尾ライオンズクラブ 〒769-2301 香川県さぬき市長尾東914-1 TEL 0879-52-5800 FAX 0879-53-2098
 発行人：会長・入谷武 幹事・森川康生 編集：PR・ライオンズ情報・IT委員会 発行日：平成23年 4月1日